

2020年2月26日

報道関係各位

日本電気株式会社
株式会社南紀白浜エアポート

**南紀白浜エリアでの顔認証技術を用いた
「IoT おもてなしサービス実証」の期間延長**
～実証参加施設も12カ所に拡大、生体認証データによる共通IDで
安全で快適な旅行体験を実現～

日本電気株式会社(注1、以下 NEC)と株式会社南紀白浜エアポート(注2)は、2019年1月から様々な参加施設とともに推進してきた南紀白浜エリアでの顔認証技術を活用した「IoT おもてなしサービス実証」(注3)について、対象施設をさらに追加し、2021年3月31日まで期間を延長します。

本実証では、NECの生体認証「Bio-IDiom」(注4)の中核技術であり、世界No.1(注5)の認証精度を誇る顔認証技術を用いており、生体認証データを一つの共通IDとして利用して安全で快適な旅行体験を実現する環境を提供しています。今回、実証参加施設を12か所まで拡大し、新たにスマートフォン向けアプリ「南紀白浜 IoT おもてなしマップ」も提供します。アプリを利用することで、顔情報の登録以外にも、観光情報やイベント情報、バスの時刻表の検索などのサービスが利用可能となります。



スマートフォン向けアプリ「南紀白浜 IoT おもてなしマップ」のイメージ

本実証は2020年3月13日(金)まで、内閣府の「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第2期/ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術/パーソナルデータ実証研究/生体認証(顔特徴量)データの事業者間連携に関するアーキテクチャ実証研究」において、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の採択を受けて実施しており、今回の延長は、これらの実績・ノウハウなどの研究成果(注6)を受けて、南紀白浜エリアで生体認証データの更なる安全・安心な活用および社会実装を目指します。

なお、従来より本実証にご参加頂いているお客様に対して、実証の延長によるプライバシーポリシーの改訂に関してご案内しています。再同意した方のみ期間延長後のサービスをご利用頂けます。また、再同意のない方の登録データは、2020年2月29日以降速やかに削除します。

NECは、顔や指紋を使った生体認証による共通のIDで、複数の場所やサービスにおいてお客様へ一貫した体験を提供するコンセプト「NEC I:Delight(アイディライト)(注7)」を掲げています。本実証を通じて、観光客やビジネス客の利便性を向上させ、南紀白浜エリアでのおもてなしサービスによる地域経済の発展を支援します。

【参加施設の実証内容】(※)新たに実証に参加する施設や追加サービス

施設名	実証内容
南紀白浜空港ターミナルビル	<ul style="list-style-type: none"> ・顔情報、クレジット情報の登録 ・利用者プロフィールに基づく観光案内、サインージ広告の表示 ・保安エリアへの逆流防止のための分析 ・空港案内所の各種サービス(バスチケット、前売入場券、手荷物配送等)の決済(※) ・ビジネスジェットの着陸料等の決済(※)
SHIRAHAMA KEY TERRACE HOTEL SEAMORE	<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルの出迎え ・客室の解錠 ・顧客プロフィールに基づく観光案内、サイ

	ネーじ広告の表示 ・ホテル内ベーカリー「TETTI BAKERY & CAFÉ」での決済（※） ・ホテル内ショップ「kukulu SHOP」での決済（※）
フィッシャーマンズ・ワーフ白浜	・ショッピングでの決済
いけす円座(いけすわろうだ)/すし八咫(すしやた)	・飲食店での決済
アドベンチャーワールド	・利用者プロフィールに基づくファスト入園 ・チケット購入時における決済
スカイアドベンチャー(空港内レストラン)	・飲食店での決済
福亀堂(空港内店舗)	・ショッピングでの決済
明光バス	・チケット購入時における決済
三段壁洞窟(観光名所)	・入場チケット購入時における決済
南紀白浜ゴルフ倶楽部	・プレーフィー購入時における決済
ナギサビール工場（※）	・ドリンク購入時における決済
バーリィ（※）	・飲食店での決済

【本実証の内容】

初めに、自宅などからスマートフォンを用いて、専用アプリ「南紀白浜 IoT おもてなしマップ」や南紀白浜空港の到着階にある QR コードから、顔情報とクレジットカード情報などを登録します。登録完了後は、ホテルや商業施設、テーマパーク、観光名所などに設置されたカメラから顔情報を検出し、登録された個人を特定することで、各種出迎え業務や、ホテルの客室の解錠、テーマパークでのファスト入園やチケット購入時の決済、さらに商業施設でのショッピングや飲食店利用時の決済などが自動で行えるなど、利便性を高めることによる観光客の満足度向上を目指します。

また、マーケティング分析(「属性推定実験(性別/年齢層)」や「移動経路分析実験」)も実施し、各施設での効果的なキャンペーンやデジタルサイネージ

広告に利用します。なお、実証期間中は、おもてなし機能や安全・保安機能を順次強化する予定です。

【本実証について・ご利用方法について】

<https://jpn.nec.com/biometrics/face/shirahama-iot/>

【実証で使用するカメラ映像データの取扱いについて】

<https://jpn.nec.com/news/announce/20181211.html>

以上

(注 1) 日本電気株式会社

<https://jpn.nec.com/>

(注 2) 株式会社南紀白浜エアポート

<http://shirahama-airport.jp/>

(注 3) 2018年12月13日プレスリリース:NEC、和歌山県白浜エリアで「IoTおもてなしサービス実証」を開始

https://jpn.nec.com/press/201812/20181213_02.html

(注 4)  **Bio-IDiom**

「Bio-IDiom (バイオイディオム)」は、顔、虹彩、指紋・掌紋、指静脈、声、耳音響など、NECの生体認証の総称です。世界トップクラスの技術や豊富な実績を活かし、ニーズに合わせて生体認証を使い分け、あるいは組み合わせることで、「誰もが安心してデジタルを活用できる世界」を実現していきます。

<https://jpn.nec.com/solution/biometrics/index.html>

(注 5)米国立標準技術研究所(NIST)による顔認証技術の性能評価で5回目の第1位を獲得

https://jpn.nec.com/press/201910/20191003_01.html

(注 6)本研究の成果は3月18日内閣府主催の「戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)第2期/ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術/アーキテクチャ構築及び実証研究の最終成果報告会」にて発表します。

(注 7)「NEC I:Delight (アイディライト)」

<https://jpn.nec.com/idelight/index.html>

<本件に関するお問い合わせ先>

NEC クロスインダストリーユニット Digital ID グループ

E-mail : shirahamaiot-pr@dpf.jp.nec.com

株式会社南紀白浜エアポート 誘客・地域活性化室

E-mail : info@nsap.co.jp

<本件に関する報道関係からのお問い合わせ先>
NEC コーポレートコミュニケーション本部 広報室 野本
電話：(03)3798-6511
E-Mail：press@news.jp.nec.com

株式会社南紀白浜エアポート 広報・マーケティング
電話：(0739)43-0095
E-mail：info@nsap.co.jp